

千歳市子育て支援計画(前期計画:平成17~21年度)の総括評価表【目標事業量の数値を掲げる54施策(指標数94)】

【基本理念】

1 すべての子どもが
健やかに安心して
育つまち

2 すべての家庭が
安心して子育て
をできるまち

3 地域全体で
子育てを支える
まち

前期計画の達成状況について、目標事業量の数値を掲げる54の具体的施策と94の指標における平成21年度の進捗状況、並びに計画期間5年間の取組の成果を評価しました。具体的な内容は、次頁からの【総括評価表】をご覧ください。

平成21年度における進捗状況については、目標値に対する実施率を「実績値÷目標値×100(小数点以下四捨五入)」を基本に算出しています。

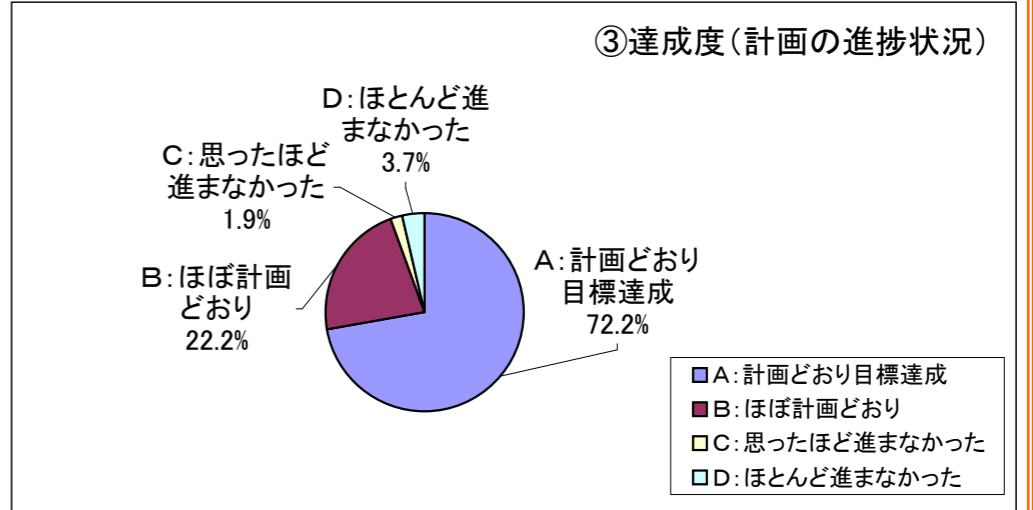
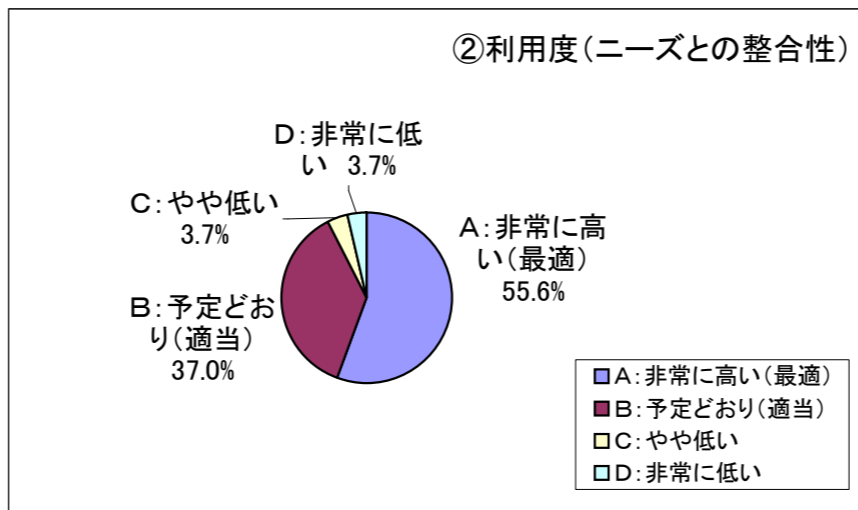
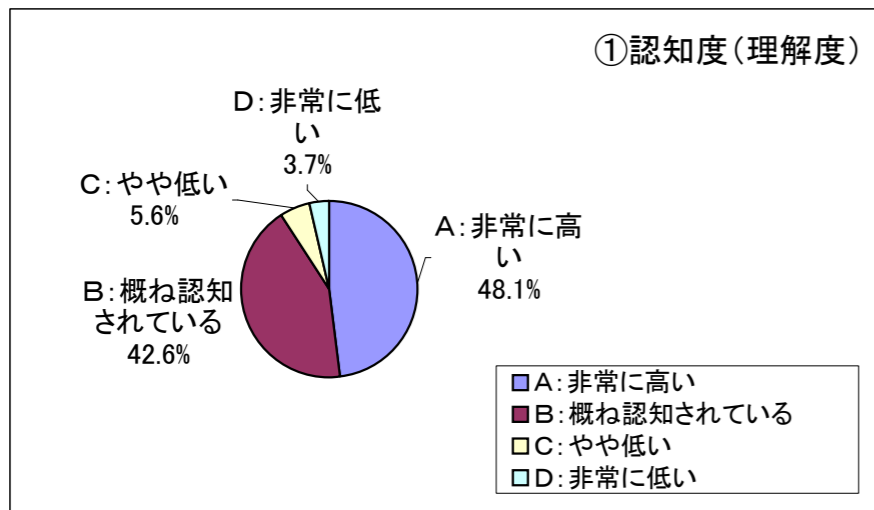
前期計画(平成17~21年度)における取組の成果については、各年度の実績数値だけではなく、下記の【評価の方法】により①認知度、②利用度、③達成度に区分し、A~Dの4段階で評価した上で、「施策の方向性」ごとに総括的にまとめています。

取りまとめの結果、平成21年度 of 具体的施策の実績値では、全94指標のうち事業の取り止め等により減少した8指標を除く86指標中、実施率が0%の指標は無く、実施率が100%以上の指標が72指標と全体の83.7%を占めています。

また、5年間の前期計画の成果では、認知度では「A:非常に高い」が48.1%、「B:概ね認知されている」が42.6%、合わせて90.7%となっており、利用度では「A:非常に高い」が55.6%、「B:予定どおり」が37.0%、合わせて92.6%となっています。この認知度、利用度を踏まえた総合的な評価としての計画の達成度においても、「A:計画どおり目標を達成できた」が72.2%、「B:ほぼ計画どおり進んだ」が22.2%、合わせて94.4%を占める達成状況となっています。

【評価の方法】

- ①認知度(理解度) 事業内容は市民に認知されているか。周知方法は適当か。
 A:非常に高い B:概ね認知されている C:やや低い(検討の余地がある) D:非常に低い(検討の余地が大きい)
- ②利用度(ニーズとの整合性) 対象者に占める利用者の割合。事業内容は適当か。
 A:非常に高い(最適) B:予定どおり(適当) C:やや低い(検討の余地がある) D:非常に低い(検討の余地が大きい)
- ③達成度(計画の進捗度) 5年間の成果目標は達成できたか。
 A:計画どおり目標を達成した(達成度100%以上) B:ほぼ計画どおり進んだ(達成度80%以上100%未満)
 C:思ったほど進まなかった(達成度50%以上80%未満) D:ほとんど進まなかった(達成度50%未満)



【総括評価表】

	具体的施策	指標	初期値 (H15)	目標値 (H17~21)	H21年度		前期計画(H17~21年度)の成果[担当課の評価]			
					実績値	実施率%	① 認知度 A~D	② 利用度 A~D	③ 達成度 A~D	総括(まとめ)
基本目標 1 地域で支える子育て支援の充実										
施策の方向性(1) 地域における子育て支援サービスの充実										
1	(仮称)子育て総合支援センターの整備	(仮称)子育て総合支援センター数	0か所	1か所	1か所	100	B	A	A	<p>(目標達成)</p> <p>平成20年4月に子育て総合支援センター(ちとせっこセンター)を開設し、子育て支援の中心的施設として各種子育て支援事業を実施するとともに、ファミリー・サポート・センター事業やショートステイ事業の拡充を図り、地域における子育て支援の仕組みづくりに積極的に取り組みました。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>地域子育て支援センター(2か所) 利用者:20年度29,402人:21年度 33,120人 相談件数:20年度597件:21年度836件 子育て塾参加:20年度716人:21年度1,547人</p> </div>
2	地域子育て支援センター事業の充実	地域子育て支援センター数	1か所	2か所	2か所	100	B	A	A	
3	ファミリー・サポート・センター事業の充実	利用件数	764件	1,000件/年	1,660件/年	166	A	A	A	
		会員合計数	287人	400人	798人	200				
4	子育て短期支援事業(ショートステイ事業)の実施	会員講習会開催数	2回	2回/年	2回/年	100	A	B	A	
		ショートステイ事業	—	実施	実施	100				
施策の方向性(2) 保育サービスの充実										
1	認可保育所の充実	認可保育所数	8か所	9か所	9か所	100	A	A	B	<p>(目標ほぼ達成)</p> <p>仕事と子育ての両立を支援するため、保護者の多様な就労形態などに対応した保育サービスの整備に努めてきました。</p> <p>老朽化した市立認可保育所の建替えや民営化を行ってきましたが、認可保育所の定員数は目標に到達せず、年度途中で一時的な待機児童が発生しました。</p> <p>また、21年度から休日保育事業を開始しましたが、定員20人/日に対する利用者数が予定より少なかったため、さらに利用方法等の検討が必要です。</p>
		定員数	735人	825人	795人	96				
2	延長保育事業の充実	11時間開所実施か所数	8か所	9か所	9か所	100	A	A	A	
		1時間延長保育実施か所数	8か所	9か所	9か所	100				
3	一時保育事業の充実	実施か所数	1か所	2か所	2か所	100	A	A	B	
		利用者数	2,197人	3,500人/年	3,402人/年	97				
4	低年齢児保育事業の充実	低年齢児保育実施か所数	8か所	9か所	9か所	100	A	A	A	
		低年齢児定員数	249人	277人	294人	106				
		乳児保育実施か所数	3か所	6か所	7か所	117				
		乳児定員数	18人	36人	42人	117				
5	障害児保育事業の充実	実施か所数	8か所	9か所	9か所	100	A	A	A	
		定員数	33人	36人	39人	108				
6	休日保育事業の実施	実施か所数	0か所	1か所	1か所	100	B	C	B	
		利用者数	0人	650人/年	176人/年	27				

	具体的施策	指標	初期値 (H15)	目標値 (H17~21)	H21年度		前期計画(H17~21年度)の成果[担当課の評価]			総括(まとめ)
					実績値	実施率%	① 認知度 A~D	② 利用度 A~D	③ 達成度 A~D	
施策の方向性(3) 交流や相談の場の提供と情報提供の充実										
1	地域子育てサロンの整備	地域子育てサロン数	2か所	順次整備	11か所	100	B	B	B	<p>(目標ほぼ達成) 子育て中の親子が気軽に集える「地域子育てサロン」の開設を支援するとともに、認可保育所や児童館・幼稚園等における交流事業の充実を図りました。 また、乳幼児をもつ親と子を対象とする「つどいの広場」を開設し、その利用者数は年々増加しています。</p> <p>つどいの広場 利用者数:20年度18,094人:21年度20,850人</p> <p>認可保育所における地域交流・訪問事業の出前講座や児童館の「みんなのひろば」事業は、20年度で目標を達成しましたが、21年度では両事業とも目標値を下回る実績となっており、さらに事業内容等の検討が必要です。</p> <p>子育て支援ガイドブック「千歳市子育てガイド」は、17年度に3年分を作成・配布し、20年度にそれを更新し、対象の子育て家庭に配布しています。 また、20年10月から市のホームページ上に「ちとせ子育てネット」を開設し、月平均500件ほどの利用があり、子育て家庭や子育て支援者に対する一元的な情報提供の手段として有効活用されています。</p>
2	つどいの広場の整備	つどいの広場数	0か所	1か所	1か所	100	B	B	A	
3	認可保育所地域交流事業の推進	所庭開放保育所数	0か所	9か所	5か所	56	B	B	C	
4	認可保育所地域訪問交流事業の充実	出前講座開催数	7回	8回/年	1回/年	13	B	B	B	
		「みんなのひろば」開催数	9回	12回/年	10回/年	83				
7	子育てに関する情報の提供	子育て支援ガイドブック	—	作成	作成	100	B	B	A	
		子育て支援ホームページ	—	作成	作成	100				
施策の方向性(4) 児童の健全育成										
1	学童クラブ事業の充実	学童クラブ数	11か所	12か所	13か所	108	A	A	A	(目標達成) 放課後や休日などに児童が自主的に参加し、自由に遊び、安全に過ごすことができる居場所や子育て支援の活動拠点として、地域の人材や施設などを有効活用し、目標どおり進めることができました。
		定員数	330人	360人	410人	114				
2	児童館事業の充実	児童館数	5か所	7か所	7か所	100	A	A	A	
施策の方向性(5) 世代間交流の促進										
1	認可保育所世代間交流事業の充実	高齢者との交流保育所数	3か所	9か所	5か所	56	B	B	B	(目標ほぼ達成) 地域の中で、保育所・幼稚園や児童館が世代間交流の場としての役割を果たすため、所庭開放や中高生の職業体験の受入や高齢者との交流を積極的に進めました。 しかし、認可保育所の所庭開放は目標の9か所のうち5か所での実施に留まり、今後も事業の充実を図るよう継続した取組が必要です。
		中高生との交流保育所数	8か所	9か所	9か所	100				
		所庭開放保育所数	0か所	9か所	5か所	56				

	具体的施策	指標	初期値 (H15)	目標値 (H17~21)	H21年度		前期計画(H17~21年度)の成果[担当課の評価]			
					実績値	実施率%	① 認知度 A~D	② 利用度 A~D	③ 達成度 A~D	総括(まとめ)
基本目標 2 母子保健の充実										
施策の方向性(1) 子どもや母親の健康の確保										
2	新生児・産婦訪問事業の充実	母乳育児率	38.1%	38.1%以上	52.7%	138	A	A	A	<p>(目標ほぼ達成) 市の重点施策として、19年度から新生児訪問「こんにちは赤ちゃん」事業を開始し、生後4か月までの乳児を対象に全家庭を訪問して保健指導を行っています。育児困難などを早期把握・早期支援することによる虐待予防や、母乳推進に効果的で母乳育児率は全国的にも高い水準にあります。</p> <p>乳幼児健康診査の受診率はいずれも高い状況にあるとともに、妊婦及び乳幼児に対する各種健診や相談事業の充実を図り、母子の健康確保を目的とする各事業が計画どおり進んだといえます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>乳幼児健診の受診者数・受診率(21年度)</p> <p>4か月児健診:922人 97.8%</p> <p>1歳6か月児健診:932人 97.1%</p> <p>3歳児健診:921人 98.1%</p> <p>10か月児健診:964人 94.5%</p> <p>先天性股関節脱臼検診:907人 94.7%</p> </div> <p>また、母子保健システムを活用し、妊娠期から子育て期まで一貫した支援を行っています。システムを活用することにより、支援方法についての母子カンファレンスを定期的に行い、個々の状況に応じた支援の充実を図ることができました。</p> <p>小中学生期のむし歯予防対策は、20年度以降、目標事業量を掲げる指標から除きましたが、小中学校単位では歯科健診や歯磨き指導等を実施しています。</p> <p>また、全市民を対象とする「むし歯予防デー」や「健康まつり」などの行事で、むし歯予防や健康教育などの普及啓発活動を行ってきました。今後さらに取組内容の充実を図るよう努めます。</p> <p>※「4か月児健診、先天性股関節脱臼検診、BCG予防接種の統合」については、保護者の負担軽減を図る施策として検討してきましたが、予防接種の接種時期や集団健診の体制の観点から、19年度に統合実施の取り止めを決定しています。</p>
		子育てに悩んでいる保護者の把握	—	実施	実施	100				
3	乳幼児健康診査(4か月児健診・1歳6か月児健診・3歳児健診)事業の充実	子育てに悩んでいる保護者の把握	—	実施	実施	100	A	A	A	
4	乳児委託健康診査(先天性股関節脱臼検診・10か月児健診)事業の充実	子育てに悩んでいる保護者の把握	—	実施	実施	100	A	A	A	
5	4か月児健診、先天性股関節脱臼検診、BCG予防接種の統合	各種事業の統合	—	実施	19年度以降取り止め	—	D	D	D	
6	乳幼児健診時・予防接種時の遊び場の設置	遊び場の設置	一部設置	全面設置	全面設置	100	B	A	A	
7	むし歯予防対策の推進(妊娠期～幼児期)	3歳児健診時のむし歯率	35.8%	30%以下	25.9%	138	A	A	A	
		3歳児フッ素塗布経験率	72.3%	80%以上	86.7%	120				
8	むし歯予防対策の推進(小中学生期)	フッ化物歯磨剤の使用率	—	80%以上	20年度以降目標値を除く	—	B	C	B	
		個別歯口清掃指導者率	—	30%以上						
		就学時のむし歯率把握	—	実施						
13	妊婦相談支援の充実	妊婦・母子検討会議開催数	—	1回/月	1回/月	100	A	A	A	
15	栄養相談(乳幼児健診栄養相談・育児相談・保健師栄養士相談)の充実	1歳6か月児健診受診児欠食率	17%	17%以下	8.0%	213	A	A	A	
		3歳児健診受診児欠食率	22%	22%以下	10.9%	202				
		妊娠期欠食率	34%(H13実績)	34%以下	21.5%	158				
16	健康教育(栄養)の充実	健康教育利用者数(子育てサークルなど)	97人	100人以上/年	351人/年	351	A	A	A	

	具体的施策	指標	初期値 (H15)	目標値 (H17~21)	H21年度		前期計画(H17~21年度)の成果[担当課の評価]			
					実績値	実施率%	① 認知度 A~D	② 利用度 A~D	③ 達成度 A~D	総括(まとめ)
施策の方向性(2) 食育の推進										
2	食育の健康教育の推進	1歳6か月児健診受診者欠食率	17%	17%以下	8.0%	213	A	A	A	(目標達成) 乳幼児健診や保育所・小学校において食習慣の育成指導等を行うとともに、21年3月「千歳市食育推進計画」を策定し、食育に関しては市民運動として共通目標を掲げて取り組み、一元的に進捗評価していくこととしており、前期計画で設定した欠食率の数値目標はすべて達成できました。
		3歳児健診受診者欠食率	22%	22%以下	10.9%	202				
		学童期欠食率	小学生11% 中学生18% (H14実績)	小学生11%以下 中学生18%以下	小学生4.2% 中学生14% (H20実績)	262 129				
		妊娠期欠食率	34%(H13実績)	34%以下	21.5%	158				
3	小学校における食に関する指導の推進	食に関する指導実施小学校数	12校	~H19 全校(16校)/年 H20~ 8校/年	8校	100				
施策の方向性(4) 小児保健医療の充実										
2	BCG予防接種事業の充実	6か月までの接種率	68.6%	92%以上	99.4%	108	A	A	A	(目標達成) 各種の予防接種を対象者が接種期間内で機会を逃さず有効的に接種できるよう予防接種計画表を配布するなど周知徹底を図り接種率の向上に努めてきました。 麻しん・風しんの予防接種は20年度で1歳6か月までの接種率95%以上の目標を達成しています。21年度では目標値の接種率95%以上を達成することができませんでしたが、これは新型インフルエンザの影響と考えられます。
		予防接種計画表	—	配布	配布	100				
3	乳幼児生ポリオ予防接種事業の充実	未接種6歳児の把握	—	実施し、未接種児の接種勧奨	250人 (把握・勧奨)	100	A	A	A	
		予防接種計画表	—	配布	配布	100				
4	DPT予防接種事業の充実	未接種6歳児の把握	—	実施し、未接種児の接種勧奨	197人 (把握・勧奨)	100	A	A	A	
		予防接種計画表	—	配布	配布	100				
5	麻しん予防接種事業の充実	1歳6か月までの接種率 (H18まで1歳3か月までの接種率)	73.2%	95%以上	89.7%	94	A	A	A	
		予防接種計画表	—	配布	配布	100				
6	風しん予防接種事業の充実	1歳6か月までの接種率	51.1%	~H18 76%以上 H19~95%以上	89.7%	94	A	A	A	
		予防接種計画表	—	配布	配布	100				

	具体的施策	指標	初期値 (H15)	目標値 (H17~21)	H21年度		前期計画(H17~21年度)の成果[担当課の評価]			
					実績値	実施率%	① 認知度 A~D	② 利用度 A~D	③ 達成度 A~D	総括(まとめ)
基本目標 3 教育環境の整備										
施策の方向性(1) 次代の親の育成										
2	中高生職業体験事業の推進	職業体験受入保育所数	8か所	9か所	9か所	100	A	B	A	(目標達成) 中高生の職業体験について、21年度の受入幼稚園数は7か所でしたが、過去5年間ではすべての幼稚園(10園)で受入れた実績があり、地域の各種事業でも中高生と乳幼児がふれあう交流機会は拡大してきました。 また、20年度から男女共同参画学習副教材を小学4~6年生に配布拡大し、新たに「男女共同参画社会づくり標語」コンクールを実施し、応募数が20年度8校567点から21年度14校751点に増加しました。
		職業体験受入幼稚園数	5か所	10か所	7か所	70				
3	小学校男女共同参画学習の推進	副教材配布対象	小学4年生	~H19 小学4年生 H20~ 小学4~6年生	小学4~6年生	100	B	B	A	
施策の方向性(2) 学校の教育環境の整備										
2	情報化や国際化に対応した教育の推進	英会話学習実施小学校数	12校	全校	全校	100	B	B	A	(目標達成) 国際理解教育を推進するため、市内全小学校へ英語講師を派遣するとともに、千歳科学技術大学との各種連携事業(eラーニングシステムなど)に取り組んできました。
施策の方向性(3) 家庭の教育力の向上										
2	両親教室(体験パパクラブ)の開催	受講組数(年間)	122組	~H19 200組以上/年 H20~ 140組以上/年	124組	89	B	B	B	(目標ほぼ達成) 夫婦参加の両親教室は父親の心構えや育児参加のきっかけづくりに有効であり、参加者が受講しやすい日程設定により一定の参加実績は得られていますが、目標値を達成するためには、さらに周知方法等の検討が必要です。
基本目標 4 生活環境の整備										
施策の方向性(2) 子育てにやさしい環境の整備										
2	安全な道路交通環境の整備	「あんしん歩行エリア」内の歩道整備距離	0.2km	H17 1.5km H18~ 4.5km	4.43km	98	C	B	B	(目標ほぼ達成) 歩行者が安全で快適に通行できるよう道路の改良整備を行い、特に「あんしん歩行エリア」内の歩道は千歳駅周辺バリアフリー基本構想に基づき指定された特定経路の整備を計画的に進めました。 また、地域でワークショップなどを開催し住民の意見を反映させながら公園づくりを進めてきました。
4	公園の整備	近隣公園数	12か所	H17 14か所 H18~ 15か所	15か所	100	A	A	A	
		街区公園数	134か所	139か所	141か所	101				

	具体的施策	指標	初期値 (H15)	目標値 (H17~21)	H21年度		前期計画(H17~21年度)の成果[担当課の評価]			
					実績値	実施率%	① 認知度 A~D	② 利用度 A~D	③ 達成度 A~D	総括(まとめ)
基本目標 5 仕事と家庭との両立の推進										
施策の方向性(1) 仕事と家庭の両立の推進										
8	事業者に対する仕事と家庭の両立推進状況調査の実施	状況調査	—	実施	実施 (H18年度)	100	C	B	B	(目標ほぼ達成) 18年度に「仕事と家庭の両立推進に関する調査」を実施した結果を基に、20年度には市と企業等が協働で進める両立支援策を検討するための懇話会を設置し、講演会の開催など普及・啓発に努めてきましたが、さらに具体的な両立推進事業について検討していく必要があります。
施策の方向性(2) 働き方の見直しと男性の子育て参加の促進										
1	男女共同参画社会の推進	講演会等参加者数 (ワークショップを含む)	36人	~H18 50人/年 H19~ 300人/年	913人/年	304	B	B	A	(目標達成) 男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発事業として講演会の開催など各種事業を実施し、その参加者を通じ、少しずつ仕事と家庭の調和(ワーク・ライフ・バランス)や女性の再就職についての意識啓発が図られてきました。
3	女性が働くための条件整備	再就職準備セミナー参加者数	81人	90人/年	20年度以降 事業統合	—	B	B	B	
基本目標 6 安心・安全な環境の整備										
施策の方向性(1) 子どもの交通安全を確保するための活動の推進										
1	交通安全教室の実施	園児などの教室開催数	56回	56回/年	72回/年	129	B	B	A	(目標達成) 就学前児童と小学校1年生から4年生までの児童を対象に交通安全教室を継続的に実施し、警察・学校・地域などと連携し交通安全指導の強化を図りました。特に、交通安全教室は開催回数及び参加者数とも目標を上回り、事業目的を充分達成しています。
		小学校教室開催数	64回	65回/年	72回/年	111				
		教室受講者数	9,534人	~H19 10,000人/年 H20~ 7,500人/年	7,587人/年	101				
施策の方向性(2) 子どもを犯罪の被害などから守るための活動の推進										
1	緊急避難所「子ども110番の家」指定事業の充実	指定登録件数	524件	800件	1,025件	128	B	B	A	(目標達成) 各小学校を拠点に、地域や関係機関と連携しながら、民家や商店などに協力依頼し、緊急避難所「子ども110番の家」の依頼先の拡大を図り、目標件数を大幅に達成することができました。
基本目標 7 すべての子どもと家庭への支援の充実										
施策の方向性(1) 児童虐待防止対策の充実										
2	児童虐待防止対策の充実	協議会開催数	1回	2回/年	3回/年	150	A	A	A	(目標達成) 17年度に千歳市要保護児童地域ネットワーク協議会を設置し、代表者会議、実務者会議、個別ケース検討会議を通して、児童相談所、保健所、警察署など関係機関との連携を強化し、虐待の早期発見・未然防止に努めてきました。
		研修会開催数	1回	1~2回/年	1回/年	100				
		ネットワーク会議開催数	24回	20~30回/年	45回/年	150				

	具体的施策	指標	初期値 (H15)	目標値 (H17~21)	H21年度		前期計画(H17~21年度)の成果[担当課の評価]			
					実績値	実施率%	① 認知度 A~D	② 利用度 A~D	③ 達成度 A~D	総括(まとめ)
施策の方向性(2) 心のケアを必要とする子どもへの支援の充実										
1	教育相談の充実	スクールカウンセラー配置校数	小学校6校 中学校3校	市内全小中 学校が活用で きる配置の検討	小学校6校 中学校7校	100	B	A	A	<p>(目標達成)</p> <p>いじめや不登校などの未然防止や早期発見・早期改善に向けて、スクールカウンセラーや心の教室相談員を小中学校に配置し、相談体制の充実を図りました。</p> <p>また、学校適応指導教室は、不登校状態の小中学生の居場所として継続的な指導・援助を行い、自立や学校復帰をめざす場所として重要な役割を果たしています。</p>
		心の教室相談員配置校数	中学校3校		小学校13校	100				
		相談関係機関会議開催数	6回	6回/年	6回/年	100				
2	学校適応指導教室「おあしす」の充実	通級児童生徒数	20人	30人/年	20年度以降 目標値を除く	—	B	A	A	
		学校復帰児童生徒数	9人	15人/年						
		職員研修会開催数	2回	2回以上/年	2回/年	100				
施策の方向性(3) ひとり親家庭の自立支援の推進										
2	母子家庭等日常生活支援事業の実施	利用者数	2人	~H19 15人/年 H20~ 8人/年	5人/年	63	C	B	B	<p>(目標ほぼ達成)</p> <p>母子自立支援員の配置による相談業務を通じ、ひとり親家庭の実態に合わせた自立促進のための子育てや生活を支援する事業、母子家庭の経済的な自立を図るための手当、貸付・助成・給付金制度などの利用の促進を図り、自立に向けた総合的かつ継続的な対応を行ってきました。</p> <p>※「常用雇用転換奨励給付金事業の実施」については、全国的に実績がない状況で、19年度末に国の事業が廃止となったため、20年度で事業を廃止しています。</p>
6	自立支援教育訓練給付金事業の実施	給付金の支給	—	H17 実施 H18~ 10件/年	12件/年	120	B	B	A	
7	高等職業訓練促進給付金事業の実施	給付金の支給	—	H17 実施 H18~ 1件/年	6件/年	600				
8	常用雇用転換奨励給付金事業の実施	給付金の支給	—	H17 実施 H18~ 1件/年	20年度以降 事業廃止	—	D	D	D	
施策の方向性(4) 障害のある子どもへの支援の充実										
4	学童クラブ障害児入所の充実	障害児受入学童クラブ数	11か所	12か所	13か所	108	A	A	A	<p>(目標達成)</p> <p>発達の遅れや障がい等のある子どもが適切な支援を受けられるよう、子ども通園センターの受入体制の整備や学童クラブの受入定員の拡充に努め、学童クラブにおける数値目標は達成しました。</p>
		定員数	22人	24人/年	26人/年	108				